



今月のくらし

青空に映えて柿が実りコスモスの花が風になびく良い季節を迎えました。芸術の秋・スポーツの秋・食欲の秋・そして読書の秋…。心地よい風が子ども達の意欲を掻き立ててくれます。今年も暑い夏が終わりました。その酷暑を元氣一杯で見事に乗り越えた子供たちには心身ともに格別のたくましさを感じながら今月も更う。豊かな季節を体感しながら今月も更に元氣いっぱい栗橋保育園の暮らしを営みたいと思います。

一日には親子運動会が開催されます。9月の間はこの運動会を目標に練習に励んで参りました。毎日の練習は決して楽しいばかりではありません。しかし練習を通して育つものは知り知れませんが、「友達と協力すると気持ちがいいな」「クラスの友達っていいな」「練習したら速く走れたよ」「練習すればだんだんうまくできるよ」と子ども達は多くの事を学んでいます。やればできるという自信を確りと育てたいと思います。是非当日はお子様には大きな声援を送って頂き、帰られましたら抱きしめてほめてあげて頂きたいと思ひます。

段々と寒くなり、体調を崩しやすい時期となります。うがい手洗いの励行を引き続き行い、確りと食食をとり、うめ組以下のお友達はしっかりと午睡を取ります。丈夫な身体を目指し、冬に向けての健康づくりを行います。

●運動会

一日(土)六十回を迎える秋の大運動会が開催されます。走ったり跳つたり親子で競技をしたり、家族でお楽しみにください。雨の場合は八日(土)に順延します。

●静御前祭り

十五日(土)は栗橋駅近くにある静御前の墓を奉り、静御前まつりが行われます。保育園からはさくら組が参加し和太鼓を披露します。さくら組はこの祭りで和太鼓を引退、うめ組にバトンタッチします。最後の披露となりますので、ぜひ観に来てください。

●収穫祭

ハロウィンは秋の収穫を祝い悪霊を追い払う、ヨーロッパを起源とする日本のお盆のようなものです。三十一日はハロウィン集会を開き楽しいイベントを行います。さくら組はおみやぎつまいもの収穫を祝い、おにぎりとおいも料理を作ります。三十一日はエプロンと三角巾を持ってきてください。主食はいりませぬ。

10月予定表

- 1日(土) 第60回秋の大運動会
- 4日(火) 英語・科学あそび
- 8日(土) 運動会予備日
- 10日(月) 体育の日
- 12日(水) 和太鼓指導
- 15日(土) 静御前まつり
- 20日(木) さくら組卒園
アルバム写真撮影
- 27日(木) お誕生日会
- 31日(月) ハロウィン・収穫祭

絵画作品

ぶどう狩り さくら組



10月の保育目標

つくし組 (0歳児)

遊び

- ・保育者の仲立ちのもと、他のことの関わりを楽しむ。
- ・秋の自然の中で、一緒に草花をみつけて感触を楽しむ。
- ・マットの上や斜面登り、散歩など運動遊びが楽しめるようにする

歌

『どんぐりころころ』『こおろぎ』『山のおんがくか』他

絵本・紙芝居

『くつくつあるけ』『おいもさんがね』『ちいさなうさこちゃん』他

生活指導

- ・要求を指さしや身振りなどで伝えようとする。
- ・季節の変わり目で体調を崩しやすいので無理なく過ごせるようにする。

手遊び

『こぶたぬきつねこ』『たまご たまご』他

たんぽぽ組 (1歳児)

遊び

- ・秋の自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。
- ・秋の自然物も使いながら、絵の具やシール遊び小麦粉年度などの製作を楽しむ。

歌

『大きな栗の木の下で』『きのこ』『まつぼっくり』他

絵本・紙芝居

『おいもをどうぞ』『おやすみなさい おつきさま』他

生活指導

- ・ひとりで食べようとする気持ちを大切にし、気持ちよく食事ができるようにする。
- ・着脱等では「自分で」の気持ちを大切にしながら、必要に応じて援助をしていく。

手遊び

『どんぐり ころころ』『やきいもグーチャーパー』他

すみれ組 (2歳児)

遊び

- ・戸外に出て秋の自然に触れながら体を動かして遊びを楽しむ。
- ・簡単な言葉のやりとりをしながら、ごっこ遊びを楽しむ。

歌

『うんどうかい』『とんぼのめがね』『どんぐりころころ』他

絵本・紙芝居

『むしたちのうんどうかい』『おいも』『パパお月様とって』他

生活指導

- ・自分の気持ち、欲求など簡単な言葉で伝えようしたり、友だちや保育者の話を聞こうとする。
- ・個々の成長に合わせ、おむつやパンツで過ごしトイレで成功した時には十分褒め意欲や自信に繋げていく。

手遊び

『大きな栗の木の下で』『やきいもグーチャーパー』他

もも組

ねらい

- ・秋の自然に触れながら戸外活動を楽しむ。
- ・ごっこ遊びをする中で、友だちや保育者と言葉のやり取りを楽しむ。

健康

- ・秋の訪れを感じながら、戸外活動を楽しむ。
- ・その日の気温によって衣服の着脱の声掛けをする。

人間関係

- ・お友だちと一緒に体を動かすことの楽しさを味わう。
- ・友だちのすることに興味を持ち、遊びを広げる。

環境・自然・数量関係

- ・秋の草花などに触れ、自然に興味を持つ。
- ・自分の衣服の調節を行えるようにする。

言語

- ・一人ひとりの気持ちを優しく受け止め、安心して自分の気持ちを伝えられるようにする。
- ・ごっこ遊びの中で言葉のやり取りを楽しむ。

今月の読み聞かせ

『どうぞのイス』『お月様ってどんなあじ?』他

表現・絵画制作

- ・運動会で楽しかったことを絵で表現する。

今月の歌

『どんぐりころころ』『もみじ』『まつぼっくり』他

手遊び

『やきいもじゃんけんグーチャーパー』『大きな栗の木の下で』他

うめ組

ねらい

- ・運動会への期待をもって活動に取り組む。
- ・秋の自然に触れて遊ぶことを楽しむ。

健康

- ・思いきり体を動かし、色々な運動遊びを楽しむ。
- ・手洗い・うがいを忘れずに行う。

人間関係

- ・運動会などを通して、協力したりお互いの姿を認める中で友だちとの関わりを深めていく。

環境・自然・数量関係

- ・秋ならではの生き物に触れ、親しみを持つ。
- ・運動会に向けての準備などを通して、環境の変化に興味を持つ。

言語

- ・質問や問いかけに対して、自分で答えようとする。
- ・伝えたいことがある時や、返事をする時は自分の言葉で伝える。

今月の読み聞かせ

『ハートしっぽホテルのおきゃくさま』『こびとすかん』他

表現・絵画制作

- ・音楽などに合わせて、自由に体を動かして楽しむ。
- ・運動会など、楽しかった思い出を絵で表現する。

今月の歌

『とんぼのめがね』『きのこ』『やきいもグーチャーパー』他

手遊び

『バン屋さんにおかいもの』『まつぼっくり』他

さくら組

ねらい

- ・同じ目標に向かって友だちと一つのことをやり遂げる達成感や満足感を味わう
- ・自分の考えや思いを伝え、相手の気持ちを知り、協力することを経験し友だちとの関わりを深める。

健康

- ・運動後は水分や休息を十分にとる。
- ・園庭や遊具の安全な使い方を再確認し、決まりを守りながら使う。

人間関係

- ・みんなで力を合わせて、運動会に取り組み充実感を味わいながら友だちとの繋がりを深める
- ・友だちと一緒に試し工夫をしながら遊びを進めていく。

環境・自然・数量関係

- ・秋の自然に親しみ、木々や草花の変化に目を向け、興味や関心を持つ。
- ・時計を読んだり、時間を意識しながら活動をする。

言語

- ・友だちの意見を聞いたり、思いを伝えあいながら遊びを進める。

今月の読み聞かせ

『半日村』『やさしいライオン』『ヘンゼルとグレーテル』他

表現・絵画制作

- ・運動会で楽しかったことや心に残ったことを絵で表現する。

今月の歌

『まっかな秋』『まつぼっくり』『やきいもグーチャーパー』他

手遊び

『やおや』『おちたおちた』他

先月のくらしの



ぶどう狩り

子どもに人気の果物『ぶどう』。甘くていい香りがして幸せな気持ちになります。十五日（木）は太平山ぶどう団地で一番の老舗『盤峰園』でぶどう狩りを体験しました。ぶどうといえば『テラウエア』『巨峰』『マスカット』などがよく知られていますが、今年は『ベリーA』という品種のぶどうを探らせていただきました。ベリーAは巨峰より粒が小さく、甘酸っぱい爽やかな味です。ぶどう畑に歩くと香りが漂っていて、まずは深呼吸をして香りを楽しみました。ぶどうを包んでいる袋をそーっと覗き「どのぶどうにしようかなあ〜？」と楽しそうに選んで探っていました。ぶどう狩りの後はおにぎりタイム！からあげ入りや卵焼き入りなど、お母さんの手作りアイディアおにぎりを頬張りました。盤峰園を後にして向かった先は…太平山展望台。遠くの方まで見渡せる景色をしばらく眺めていました。ぶどう狩りに展望台からの景色。ちよっとした日帰り旅行となりました。



稲刈り・脱穀・もみ取り

初夏の爽やかな風が吹く五月、小さくて細い稲を植えました。さくら組が毎日お水をあげ、早くおおきくなってね！と祈りながらお世話をしてきました。子どもたちの愛情を受け太陽を浴び、グングンと育った稲が穂を垂れ借り入れ時を待ち通しそうにしています。十六日（金）はいよいよ稲刈りの日。束をつかんで慎重に刈り進めていきました。カマを持つのは初めてという子がほとんどで、恐々と持つ子もいて先生と一緒に刈りました。刈り終わるとサッパリとしてしまい、少し寂しいくらいです。刈った稲は天日に干し、ペットボトルのふたを使って『脱穀』をし、すり鉢でグリグリと擦ってもみ殻を取る『もみ取り』を経て精米しました。長い工程を経て食べられるようになったお米は、十月三十一日の収穫祭でおにぎりを作ります。子どもたちが育てた稲で作ったおにぎりはきつと美味しいことでしょう。



敬老の日

子どもたちが描いた似顔絵のプレゼント、お手元には届いたでしょうか？「ほくのおじいちゃんはおばあちゃんを付けているんだよ！」「わたしのおばあちゃん髪は毛がちょっと白いんだ！」子どもは特徴をよく捉えています。描いた似顔絵もよく似ていたことでしょう。十六日（金）いつも子どもたちを温かく迎え入れてくれるおじいちゃんおばあちゃんへ、日頃の感謝の気持ちを込めて描いた絵を、さくら組の子どもたちが郵便屋さんとなりポストに投函に行きました。ポストの投函口はまだ小さい子どもたちには高いのですが、よいしょ！と背伸びをして入っていました。子どもたちが描いた似顔絵、飾っていたけると嬉しいです。

